

CONTENTS

ARIC情報



■表紙写真 国営かんがい排水事業
「山王海葛丸地区」
(岩手県花巻市、紫波郡紫波町、矢巾町)

今号の表紙は、東北農政局山王海葛丸農業水利事業所から提供いただきました山王海ダムの写真です。
国営かんがい排水事業「山王海葛丸地区」についてご紹介した「事業紹介」「表紙コラム」と併せてご覧ください。

本誌の中での農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、農林水産省の公式見解を示すものではありません。

01 ●巻頭言	北海道の水田整備とスマート農業	02
	北海道土地改良事業団体連合会 専務理事 一般社団法人農業農村整備情報総合センター 理事 藤田 二	
02 ●トピックス	農業農村における情報通信環境整備の推進に向けた取組	04
	農林水産省農村振興局整備部地域整備課 課長補佐 山下 裕貴	
03 ●研究レポート	農業水利施設の維持管理DXを目指すWebアプリ群	10
	(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 川邊 翔平 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 森 充広 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 金森 拓也 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 木村 優世 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 伊佐 彩華 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 大山 幸輝	
	ヒートポンプシステムを用いた農業用水路における流水熱利用技術	16
	(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 三木 昂史 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 石井 雅久 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 土屋 遼太 高崎健康福祉大学 大橋 雄太	
04 ●デジタル新潮流	実務における生成 AI 活用の試行検証	
	— ちまたにあふれる生成AIサービスは農業農村整備の実務で使えるのか —	22
	(一社) 農業農村整備情報総合センター 統括研究員 森岡 三郎	
05 ●民間開発の技術の紹介	中硬岩の急曲線を含む厳しい施工条件下の ため池底樋管推進工事に挑むCMT工法	28
	京都府南丹広域振興局農林商工部地域づくり振興課 防災減災係 技師 三好 浩平 株式会社カナヤマ建設 工事部 課長 掛水 雅幸 CMT 工法協会 技術部長 木下 貴義	
	スマートコラム工法 — 小型機械攪拌式深層混合処理工法 —	36
	スマートコラム工法研究会	
	次世代固化材 CS-1 — 厄介な浚渫土を再利用する時代へ —	38
	テクノカ合同株式会社	
	硬質層対応GIコラム工法(GIコラムHL工法) — 硬質層対応深層混合処理工法 —	40
	GI コラム研究会	
	CDM-EXCEED 工法 — 次世代型大口径低変位深層混合処理工法 —	42
	CDM 研究会	
06 ●事業紹介	国営かんがい排水事業「山王海葛丸地区」の概要	
	— 先人が築いた親子ダムを未来につなぐ —	44
	東北農政局山王海葛丸農業水利事業所長 工藤 淳	
07 ●ARIC レポート	ハチ公巡りはいかが？	54
	(一社) 農業農村整備情報総合センター 統括技術顧問 小林 祐一	
08 ●令和8年度定時総会・第2回理事会を開催	— 業務を着実に継続しながら、AIの活用により一層の推進を図る —	56
	(一社) 農業農村整備情報総合センター	
09 ●未来へつなごう！ふるさとの水土里 子ども絵画展2026 作品募集		58
10 ●第6回 水が伝える豊かな農村空間～疏水・ため池のある風景～写真コンテスト		59
11 ●広告(賛助会員)		60
12 ●ARIC'S LETTER	ARIC情報第160号の「Focus」を読んで	74
	元 ARIC 情報編集委員会 委員長 川尻裕一郎	
13 ●編集後記		75
14 ●表紙コラム	国営かんがい排水事業「山王海葛丸地区」(岩手県花巻市、紫波郡紫波町、矢巾町)	77